

覚知から鎮圧までの活動時系列

平成29年2月16日(木)

9:14 覚知(携帯119)

第一出場隊 東部指揮1(4名)・東部西1(4名)・東部西2(3名)
 東部西救助1(4名)・三芳化学1(5名)・三芳梯子1(3名)
 救急三芳1(3名)・富士見1(5名) 計31名
 指揮1・タンク3・ポンプ2・救急1・救助1 計8台

途上活動下命:先着隊早期の実態把握・現場報告優先・要救助者、負傷者の検索救助
 各隊安全管理の徹底

9:21 先着隊現着

9:22 先着隊放水開始 後着隊 富士見1 9:32 西1 9:33 西2 9:39

9:24 指揮隊現着 部署位置:建物北西角

現着状況:先着三芳隊が1線にて放水中。出火室内は延焼中。
 2Fとつながるシューター(開口部)から2Fへ延焼拡大中であった。初期消火中の男性1名が気分不快を訴えた。

9:29 現場指揮本部設置

活動指示

先着隊:出火室制圧後、北面防ぎょ活動指示及び2Fへの梯上放水指示

西救助1:内部進入隊継続活動、延焼防止・必要により破壊許可

西1:内部進入隊の補助

富士見1:南側屋内階段から延焼状況確認及び筒先配備

救急1:増隊要請・トリアージ隊指定

北面2F開口部白煙から急速に黒煙、更に火炎噴出、西面2F北寄り換気ダクト2区画から黒煙、更に壁面黒く急速に変色、1F北寄りコンベアから2F北側に進入隊の報告。(2F北側・北西は火炎最盛期、北西角から南へ2区画延焼中、収容物及びコンベア活動障害)

9:40頃

北西角2F部分



- 9 : 30 第 2 出場要請
- 9 : 43 第 2 出場隊現着 東部東 1 (4 名) ふじみ野 2 (2 名) 計 6 名
 タンク 1 ・ ポンプ 1 計 2 台
 活動指示 : 建物内部確認の指示
 報告 : 建物中央北寄りの屋内階段から進入 2 F は濃煙熱気、 3 F は施錠
- 9 : 45 関係者から建物に関する図面の提供 (全体配置図 ・ 各階平面図 [消火栓 ・ 消火器 ・ 防火区画] ・ 各階平面図 [在庫配置])
- 9 : 46 埼玉西部消防局指揮隊 ・ 消防隊到着 (指揮支援 ・ 北面放水開始)
- 9 : 54 従業員 3 9 8 名 敷地東側へ避難完了

10 : 00 頃
 北面延焼状況



- 10 : 26 消防長 ・ 西署長到着
- 10 : 30 屋根ソーラーパネル電源遮断をアスクル従業員へ要請
- 10 : 41 埼玉県防災航空隊出場要請
- 10 : 43 県南西部消防化学車 ・ 梯子車到着
 (西面 2 F 北寄り非常用進入口及び 3 F 開口部へ放水指示)
- 11 : 00 約 3 0 0 0 m²延焼中
 火勢の延焼速度が速く消防力劣性、消火に長時間を要す。
- 11 : 04 第 3 出場要請 (消防長)
- 11 : 08 埼玉西部消防局 梯子車到着 (建物北東角梯上放水)
- 11 : 10 埼玉県防災航空隊ヘリ 3 現場上空、黒煙 ・ 白煙が確認 (情報提供)
- 12 : 00 ふじみ野隊 3 F スロープ上から東面へ放水開始
 報告 : 北寄りの火勢はおさまらず。
- 12 : 20 県下応援第 2 ブロック内応援要請
- 13 : 05 川越梯子到着 (東面 3 F への梯上放水を指示)
- 13 : 06 第 3 指揮担当 (大隊長 1 隊員 2) 到着

- 13:30 さいたま市指揮支援隊到着
- 13:52 指揮本部移動（建物西側中央）
- 14:44 危険情報：屋根ソーラーパネルへの注水時は棒状注水の禁止
- 15:05 三芳町長 埼玉県下応援要請
- 15:12 埼玉県知事、県下・埼玉スマート隊出場指示
埼玉県下応援隊・埼玉スマート 各本部順次集結
（各本部活動状況は別紙参照）
県下・スマート活動指示
救助工作：夜間照明
重機 : 3台が3Fトラックヤード内の物品・シャッター排除活動
P・T : 放水・梯上放水補助、実施
- 15:56 西面北寄り2F非常用進入口から放水、内部火炎及び熱気、進入困難
- 18:00 危険情報：GLから確認、西面北寄り3F非常用進入口は変形があり落下危険
- 18:10 約15000㎡延焼中
- 19:23 川越梯子、部署位置変更、西面2F中央付近の壁面を破壊し内部へ放水

20:00頃
東面3F延焼状況



- 21:30 東面3Fスロープ上、爆発音と共にコンクリート約10cm隆起
東面3Fトラックヤード、スロープ上活動隊は全隊一時退避
- 23:00 埼玉県下・埼玉スマート部隊縮小
- 23:46 第3出場体制解除し第2出場体制へ移行

2月17日

- 7:00 埼玉県下・埼玉スマート全隊引揚げ
- 8:30 東救助隊により、2F東側進入口をエンジンカッターで破壊、内部濃煙熱気状態で

あるためホース延長し放水活動を実施

10:44 さいたま市消防局 指揮支援隊 引揚げ

12:47 民間重機到着 (SK-400)

15:45 屋根ソーラー電源遮断完了

電気作業主任者・消防隊3名により屋上の終電箱、接続箱のスイッチを遮断
ソーラーパネルについて

16日 10:30頃 設置を従業員から聴取、電源遮断を指示

屋内パワーコンディショナーの遮断

署活動系無線により危険情報各隊周知

14:44 梯子放水隊、パネル放水時は棒状注水禁止
を指示

17日 15:45 終電箱・接続箱 遮断となる。

16:48 東面、民間重機により破壊開始



18:25 西面、民間重機により破壊開始



19:35 重機によって破壊した箇所より火炎噴出、各梯子隊放水開始

22:19 東面：梯子2隊 西面：梯子2隊 梯上放水

屋内進入隊 北面：1隊 東面：1隊

2月18日

- 13:03 北面の火勢が衰える
13:55 約24500㎡焼損
14:00 消防団全車両引揚げ (3台自主残留し警戒中)

2月19日

- 0:13 南東側3Fで爆発音
0:22 2度目の爆発音 (気象情報) 0:10 消防本部気象観測
北北西 平均7.9m/s 最大14.4m/s
乾燥注意報発令中
0:22 現場指揮本部を敷地南西へ移動
全隊一時退避 負傷者なし
0:33 建物東面3F 激しく炎上、南へ延焼拡大中
1:18 第3出場要請
2:20 活動方針：建物南側へ消防力を集中させ活動にあたる。

2:20頃
東面3F延焼状況



- 3:33 南側を中心に6口放水開始 梯上放水2 GL放水3 放水銃1
3:59 第3出場体制解除
4:00 活動指示：各隊屋内進入開始
4:10 東面2F：川越L・県南L、梯上放水及び非常用進入口から進入し放水開始
西面：富士見隊建物中央南寄り屋内階段から2F進入
北面：西署隊建物北側屋内階段から2F3F進入
南面：放水銃及びGL放水

- 10:18 約45000㎡焼損
13:32 危険情報：西面中央3F壁面の変形著明一部落下危険
15:22 東面2F：川越L・県南L梯上放水
南面：三芳化学放水銃・GL2線
西面：三芳L・埼玉L梯上放水、川越化学放水銃

2月20日

- 7:00 局面指揮、埼玉西部・川越指揮応援要請（2ブロック長宛て）
12:45 南面爆発音あり、一時全隊退避
14:00 三芳化学隊により、2F西側進入口をエンジンカッターで破壊、内部濃煙状態
ホース延長し放水活動を実施。
16:10 東面2Fは黒煙激しく進入困難。2F南寄り非常用進入口より屋内へ放水
21:26 活動危険：西側屋根材一部落下

2月21日

- 14:10 大型重機を活用し各壁面破壊作業開始決定
14:29 壁面破壊開始
20:50 北面鎮圧状態
近隣応援隊は一時引揚げ

2月22日

- 6:17 消防団は全て引揚げ（西署長命）
6:40 近隣応援隊は全て解除
9:30 鎮圧報 （判定者 西副署長）